

ごみゼロネット準備会（第4回）議事録

開催日： 2008年（H20年）11月24日（月）10:00～12:00

場所： ウエスト（新小金井駅前）

出席者： 市原、大橋、加賀谷、伊藤、桐生（作成）

議題：

本日は平林氏は海外、加藤氏は「住民投票請求」行事のため集会しておられ、我々5名だけで議事を進めることとなった。

1. ポータルサイト「ごみゼロネット」の立ちあげ前点検

大橋氏はこのポータルサイトを制作中で、今月末までにインターネットで公開する予定で進めている。

本日はトップページから入って、各分岐の記載事項について出席者に点検して意見を貰うこととなった。

「かんきょう博覧会2008 in 小金井」に出展した「亜臨界水によるごみ処理」17頁（大橋氏製作）を点検。

同じく「炭素化によるごみ処理」は加藤氏の求めにより伊藤氏が制作したものも載せる。

伊藤氏が来場者に記入してもらったアンケート結果の披露があった。

自宅の生ごみ処理方法：バイオ消滅33% / バイオ堆肥消滅（コンポスト）27% / 乾燥式+拠点回収0%
/

乾燥式+焼却炉 17% / 水切り減量 10% / そのまま 0% / その他（ディスポーザ+専用水処理）3%

かんきょう博での展示パネル、及びスナップ写真も掲載する。

伊藤氏が制作した「各種生ごみ処理器」の画像と記事も取り込む。

加藤氏の「処理方式の比較」はコスト面を強調して、内容を簡易化して掲載する。

大橋氏より、「文字と図形だけでは堅苦しい印象なので、ページの空きスペースに簡単なイラストが欲しい」と言われ、市原氏が「知り合いにイラストの上手な人がいるので、頼んでみる」と申し出られた。

来月に入ったら、各自「ごみゼロネット」を閲覧して、大橋氏に意見を申し出て欲しい。

2. 運営資金の相談

大橋氏より「現実にポータルサイトを立ち上げると、直ぐにドメイン等の運営費用が発生する」と問題提起があり、次回の会議で、資金調達の相談を市原氏が提案することになった。「当面は会費制で運営しては」との発言があった。金額1000円との案も出たが、それで足りるものか、大橋氏にご検討いただきたい。

以

上

次回打合せ 日時：2009年1月26日（月）10:00～12:00 / 場所：ウエスト

それまでの意見交換はメーリングリスト上で行う。

